

「胃 X 線検査でのヘリコバクターピロリ感染判定および受診勧奨」
に関する研究について

○ 研究の意義・目的

胃がんの発生において、ヘリコバクターピロリ菌が大きく関わっているといわれています。そこで胃 X 線検査からヘリコバクターピロリ菌感染胃粘膜の状態を評価し、健診結果報告書への記載を開始しました。胃がん高リスク者（特に、皺壁腫大、鳥肌胃炎など）の受診状況の変化およびがん発見率について検討を行います。

○ 研究対象者

2016 年度から 2020 年度に順風会健診センターで胃 X 線検査を行い、ヘリコバクターピロリ菌感染胃粘膜と診断された方を対象とします。

○ 研究方法

本研究は、診療録（カルテ）情報を用いて行います。カルテから転記する内容は問診、性別、年齢、胃 X 線検査結果、他院での精密検査結果などです。個人が特定出来る情報は転記しません。

○ 研究期間

2021 年 4 月 1 日 ～ 2021 年 10 月 1 日

○ 個人情報の保護について

調査内容につきましては、プライバシー保護に十分留意して扱います。情報が個人を特定する形で公表されたり、第三者に知られたりするなどのご迷惑をお掛けすることはありませんのでご安心ください。不明な点がございましたら下記までお問い合わせください。

*研究に資料を提供したくない場合はお申し出ください。お申し出いただいても今後の診療等に不利益が生ずることはありません。お申し出があった場合には、研究対象者が識別される情報の利用を停止いたします。

.....

お問い合わせ先

住 所：790-0822 愛媛県松山市高砂町 2 丁目 3-1 順風会健診センター

電話番号：089-927-1272

研究担当者：八木 完